

# 夜間学校二回

在日朝鮮人・韓国人の  
指紋押なつ拒否断固支持！  
定住外国人に市民権を

## テレビは敵か味方が

### シンドイ今

### なぜ木枯紋次郎か

毎金曜夜7時  
市民館3階  
釜ヶ崎解放会館3階  
釜ヶ崎夜間学校

みんなで つくろう  
みんなの 会館  
三人よれば 何とかの知恵

「今、一番必要なのは、仕事よ二十の闘争や、」  
「三子あけへのやったり、暴動や」  
「というような声の聞こえ、てくる気のする時期に、テレビカメラが、センターをウロウロした。随分とカンにさわった仲間も多しことだろうと思う。」

「僕なくされている仲間が多、くいるときのマスコミ取材、お前ら、おれらを見せ物に、こに来たんかの声も聞こえる。」  
「シンドイ今、何の目的で来ているのか、シツクリと聞こうという気になれないのは無理ないと思う。」  
「今までテレビは、青カンしてる所とか、酒飲人である」

「ようなとこばっかし空して、ワシらのこと、世間の人が誤解するばかりや。」  
「つは、今回、取材に来ているのは、一月に放映された、中村敦夫の、地球発、二十二時」といふ番組を作っている人達だ。」  
「前回放映分は、正直いってひどいものだった。だから、今回も取材したいとの申し出があったとき、釜日労は、一度はこめつていい。」

「しかし、何度も足を運んでこられて、今年のうちに、もう一回か取材に来て、釜ヶ崎が労働者の街であること、そして、釜ヶ崎がかかえさせられている問題を世間に伝えたい。今回は、労働者が仕事を奪われていくからこそ、青カンを金儲けなくさされているのだ、ということも主として伝えたい」と熱心にきかされた。

「たしかに、これまでの仕事よこせ斗争の实りが少なかつた一つの側面として、釜ヶ崎への理解、関心の少ない世間をバツクにして行政が手を抜いてきた」といえる。

# 手帳更新、選挙をめぐる...

梅雨に入っても雨は降らない六月の二週間、気象台は五年前にもこんなことがあったと言いつけがましく言っているものの仕事が出なければどうにもならないのが入金の現実ではないでしょうか。

「この前、政府が四月は大手建設業への発注が三月に比べて五パーセント減とか発表した。」「まあ数字はいつも現実の後から追いつけるしかないな。」「六月で手帳がきれるんやけど今までの印紙はどうなるんや。」「新しい手帳は大持の場合、六月が始まるし、印紙のかわりにスタンプを職安で押してくれから問題はなし。」「五月分の印紙の枚数は右ページの下に書き込むことになっている。」「だいたい月末は更新する人が多いでこむから、やるんや。」

「みんな切り換えまでに印紙貼つとかなあかん。思い込んでるよりやけど、手帳切り換えてから、その間の間は、この事はあんまり知らぬてえ(ん)な。」「それから健康保険は見たし適用やから言うて健康保険の更新をせんもあかんけど、自手帳で之をせんとしてくだけではあかん。役所は別々やし、それぞれの手帳の有効期限も別々やから印紙をはるはらんの問題とは区別しとかんとあかん。」「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「普通なら買けると思っけけど、比例代表というのはえいいで、上位のものも買っててもええわけやし、何ぼ悪いことしても落選させることができない。」「自民党の公認もらうために土下座するというのはほんま見つてもないな。」「いや、総理大臣は誰でもみんな土下座してなったんやろ。」「それにしても自民党の吉村もえげつないことしよるな。」「全国的な組織で、社会福祉行政連盟とかいうのがあってそこで選挙の応援をしてくるといっつては昔からのことっちゃ。」「公金を活用して政治献金した。」

「吉村個人の勢力拡大というのか、顔がきくというところもある。本人はもともとこの世界ではボスやけど、それよりもここ数年福祉の金が削らぬのをストライキせよという狙いはある。」「生活保護の費率は昔は八割が出し二を自治体が出してたけど、七対三、五対五と変わってきた。」「四対六にでもなったら困るんで選挙も応援するんやろな。」「それに一千万円近い金をつきこんでいるわけかい。」「色々操作してるんやろな。」「こんなんで自民党が勝つたら世も末やな。」「しかし入世も末やろというのが今のゲームらしいぞ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」

「選挙はやっぱり自民党が勝つ。」